



ひのみなみ 支えあいネットワークだより

HAPPY NEW YEAR
2019

日野南連合自治会会長・支えあいネットワーク連絡会会長 上田 昭則

あけましておめでとうございます。平成 28 年度からスタートした日野南地区第 3 期地域福祉保健計画『こころつなぐ日野南』も今年度は後半戦をむかえます。計画策定時から区内で最も高齢化が進んでいる地域であることから『地域のつながりを深め、地域全体で互いに支え・見守り・助け合う』ことでより安全・安心な地域づくりをめざしてきましたが、去年は新たにボランティアによる子供たち世代への取組・多世代が共に参加できる取組も発足しています。新しい活動に参加されるもよし、見物でもよし 多くの方が加わられることを期待しております。

三本柱

①見守りネット

地域の 43 店舗・事業所に見守りの協力をいただいています。

②支えあいサポート

200 名のサポーターに登録いただき、民生委員の活動をサポートしていただいています。

③ちょこっと助け合い

80名のボランティアが協力し、ちょっとしたお手伝いをしています。



地域の皆さん



その他の重点課題

①子どもとのつながり

「地域の子どもたちの絆を深める会」（そうだ！何しよう会）の活動支援。

②世代間の交流

「世代間交流を進める会」（日野南カレー屋）の支援。

③障がい児者の理解

先ずは色々な環境の障がい児者の現状を学び、更に施設の見学などを通じて理解を深めます。

④その他課題に協力

「富士見夏祭り」
「日野南小地域合同防災訓練」
「日野南アート展」
「地域合同お楽しみ会」
「日野南スポーツフェスタ」

構成メンバー：日野南連合自治会、野村港南台自治会、港南つつじヶ丘自治会、グランヒルズ港南台自治会、コープ野村港南台自治会、地区社会福祉協議会、地区民生委員児童委員協議会、日野南小防災拠点運営委員会、保健活動推進員会、消費生活推進員の会、青少年指導員協議会、スポーツ推進委員連絡協議会、交通安全母の会、環境事業推進委員連絡協議会、日野南小学校、小学校 PTA、日野南中学校、中学校 PTA、野村港南台喜楽会、つつじヶ丘和楽会

I 「世代間交流を進める会」・「地域の子どもたちの絆を深める会」の活動紹介

○「日野南カレー屋」

この催しの狙いは、役職を持ったいつも同じ人が集まる既定の場所ではなく、子どもから大人まで、老若男女の誰でも自由に集まれる場所が欲しいとの思いから始まりました。

平成29年度から始めた「日野南カレー屋」は平成31年2月24日の予定も含めると8回になります。

「世代間交流を進める会」と「地域の子供達の絆を深める会」との共催で、毎回100名を超える人たちが集まります。

コーヒーサービスや夏のところてん、バナナチョコ、ピアノとバイオリンの演奏もあり、皆さんがいろいろと盛り上げています。

第7回

日野南カレー屋

みなさん、おさそい合わせておでかけください。



日時 12月2日(日曜日)
午前11時30分～午後2時まで
ご用意した数がなくなり次第、終了とします

場所 自治会館

代金 高校生以上 300円
小・中学生 100円
6才以下 無料



こどものコーナーは 100円だよ!

共催：世代間交流を進める会
地域の子供達の絆を深める会

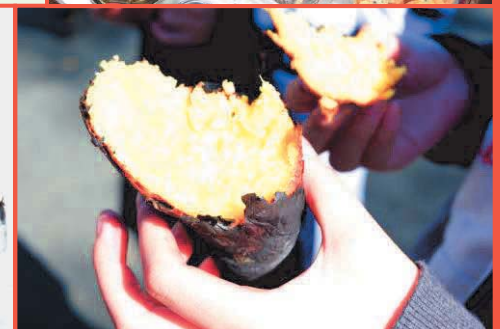


○「そうだ！何しよう会」

この会は、地域の子育て世代のお母さん、お父さんたちによる折々のイベントを通じて、地域の子どもたちが楽しい思い出を共有し絆を深め合う手立てとする、ことを目的として平成29年度から発足しました。「地域の子どもたちの絆を深める会」は正式名称ですが、分かり易い表現として「そうだ！何しよう会」を愛称としました。

30年度は「炊き出し体験などの防災訓練」(10/20) (3ページで紹介)、「ハロウィンパーティ」(10/31)、「焼き芋大会(11/23)などを楽しく行いました。更に、毎回の「日野南カレー屋」にも協力し、ところてん・バナナチョコやアクセサリーづくりに、親子による多くの参加者がありました。

12月には「お正月飾りづくり」を楽しみました。年明けには「プロに教えてもらうお掃除のコツ」を計画中です。



Ⅱ 新しく始めたイベントの紹介

○「日野南スポーツフェスタ」

「地域みんなでスポーツを！」を合言葉にして、11月4日、日野南小学校を会場にして初めての「日野南スポーツフェスタ」が開かれました。

この催しは①スポーツを介して地域みんなが顔見知りになることと ②健康づくりのためにスポーツに親しむきっかけをつくること、を目指して企画されました。

当日は子どもから大人まで380人以上の人たちがフットボール、グランドゴルフ、ポッチャ等7種目のスポーツに興じ、賑やかで楽しい一日を過ごしました。

「来年以降も続けてやってほしい」との多くの声が寄せられています。



○「お楽しみ工房」

高齢者と子どもたちが夏休みの一日を、囲碁・将棋、コマ回し、お手玉や小物作り、自由研究等を通して交流し、自然に挨拶し合える関係をつくりながら、地域が見守る子育ての環境を作るのが目的。

第1回は地区社協が有志の人たちと協力して、8月12日に自治会館で開催し、子ども、高齢者の総勢85名が参加しました。

閉じこもりがちな高齢者の地域デビューのきっかけにもしたいものです。

第2回は、2019年2月3日に、「百人一首あそび」を予定しています。どうぞ、ご期待ください。



○「はじめての炊き出し体験／子どもたちの防災訓練」

「そうだ！何しよう会」が各団体の協力を得て開催した10月20日の炊き出し体験会は、100人以上が参加し、煙体験や防災トランプ、消防署のお話、被災時のお釜で炊いたお米の試食などみんなで学びました。子どもと家族が主に参加した初めての体験でした。



Ⅲ 小学校・中学校PTAの活動紹介

○日野南小学校PTAの活動

日野南小PTAでは今年度“仲を深める子どもたち 広げよう保護者の輪”というテーマで活動しています。

毎年1月に日野南小学校で行われる「地域合同お楽しみ会」では、総勢200名の地域の方々にご協力いただき、豚汁や揚げパンやお餅などの食品の販売・昔遊びやゲームコーナー・先生方や中学生の出し物・芸人さんをお呼びイベント等を行っています。



10/20(土)午後、おやじの会が紙飛行機コンテストを行い、25名の子どもたちが楽しみました。午前中に行われた「地域の子どもの絆を深める会」主催の「はじめての炊き出し体験」のお手伝いをして、防災用炊き出し釜で炊いたご飯のお供に焼きソーセージ、おやつに焼きマッシュマロを提供しました。

11/20(火)には、地域の皆さんにも参加していただき、「親の交流の場づくり事業～アンガーマネジメント講演会～」を開催しました。上郷中学校副校長の池田ゆかり先生をお招きして、「怒りで後悔しないために怒りを上手にコントロールする手法」のお話をしていただきました。地域の皆さんには、いつも子どもたちを温かい目で見守っていただき、ありがとうございます。これからも、学校や地域と協力して子どもたちのためにできる事を続けていきたいと思えます。

○日野南中学校PTAの活動



日野南中学校は1979年に開校し、本年度創立40周年を迎えました。10月には式典・祝賀会が開かれ、生徒のみなさん、いつもご支援いただいている地域の方、日野南中学校に携わってこられた教職員のみなさんと共にお祝いをすることができ、感謝の気持ちでいっぱいです。



コーラス同好会、昼食づくり、挨拶運動など、40年の間にPTAや保護者が、子どもたちを見守りながら自分たちも楽しめる活動をさまざま考えてきました。

本年度は、6月に「牛丼」、11月に「中華丼」を生徒、教職員、お手伝いの保護者分、約600食をつくりました。3月には球技大会に合わせて本年度最後の昼食づくりが予定されています。

保護者同士わいわいと楽しくお話をしながら、愛情をたっぷり込めてつくる食事は子ども達にも好評です。

「日野南地域支えあいネットワーク連絡会」は、いろいろな分野で活動する団体・グループが、地域の課題を共有して、だれもが支えあう、だれもが住みやすい、だれもが楽しめる地域づくりを目指しています。